

なごやの学童保育

市連協ニュース

2020年度 No. 3/9月1日発行
 名古屋市学童保育連絡協議会
 TEL (052) - 872 - 1972
 FAX (052) - 308 - 3324
 E-Mail: info@gakudou-nagoya.org

HP <http://gakudou.kodomo.co/> Facebook <https://www.facebook.com/NagoyaNoGakudouHoiku>

より良い保育のために

オンラインで指導員研修

毎年恒例の若手向け「学童保育指導員研修」(NPO 法人 学童保育指導員協会 主催)が、今年はオンラインで開催されます。

「指導員の仕事をうまく教えられない」、「学びたいけれど先輩がいない」という保育現場は多いはず。自信を持ってより良い保育をするには、愛知県の「資格研修」だけでなく、学びの継続が大切です。日程と概要は以下の通り。

【新任研修】 経験3年未満対象。9月16日・10月21日の毎水曜日全6回(9:30-11:30)。ベテラン現役指導員が経験も交え、保育の基本をわかりやすく説明します。内容は「概論・指導員の倫理」、「一日の仕事」、「健康・安全・衛生管理」、「保護者との関係・地域との連携」など。

【基礎研修】 経験3年以上か新任研修修了者が対象です。講師は大学の先生です。

10月4日(日) 9:30-12:30 テマ「家庭支援」

同日 13:30-16:30 テマ「学童保育臨床」

【特別研修】 「保育カンファレンス」を2021年2月3日、10日、17日の9:30-11:00に予定。

コロナ禍の保育を情報交換

第2回・リモート政令市交流会

政令指定都市の学童保育連絡協議会役員による「政令市交流会」を7月19日に続き、リモートで開催しました。各地のコロナ禍での保育について情報を交換しました。

「10日以上上の登所自粛に助成金。5月はおやつも職員会議も禁止になった」(千葉市)、「医療ケア対応の助成金が出ない」(神戸市)、「コロナ退所の減収分への補助が出る」(横浜市)などの報告がありました。指導員の研修が思うようにできないとの報告も相次ぎました。

無垢の木心地よさ

あおぞら学童保育所が木造施設

緑区のあおぞら学童保育所が、木造の学童保育施設を完成させました。



特殊工法「板倉造り」により、低価格ながら耐震性が高く、床、外壁・内壁は無垢の木です。木の断熱性で、真夏の日中でも室内は快適。ある男の子に感想を尋ねると、両手両足を広げて寝転がり、心地よさを無言で伝えてくれました。

建物は一部2階建てで延べ床面積は約200㎡。2つの「支援の単位」で利用していますが、定員は3つの支援の単位分だそうです。

総費用は6457万円。このうち1150万円は、愛知県産の木材利用を促す県の「木の香る都市作り事業助成金」の適応を受けることができました。寄付とクラウドファンディングでも約900万円を集め、残りを積立金と保護者らからの借り入れで捻出。保護者らによる一般社団法人が所有し学童保育所に貸与します。関係者の工夫と熱意で木造の学童保育施設ができました。

ホンネ学習交流会のお知らせ

テーマ：しょうがいのある子どもと学童保育の生活を考える会

9月26日(土) 10時-12時 愛知労働会館・東館5階
 参加費 200円(お茶、資料代)

(対象:しょうがい児の保護者・指導員・関係者)

しょうがいのある子ども学童保育で仲間と過ごすことの意味と大切さ。しょうがい児の保護者と指導員がしょうがいへの理解を深め合うために、日本福祉大学の木全教授から専門的なお話をうかがいながら、ホンネを出し合い交流しましょう。各学童保育所にチラシを配布 9/12までに裏面で申し込みを